

# 議会だより かみやま

第66号

2025.11.15

9月定例会

祝  
神山町町制施行  
70周年記念式典会場

令和7年10月19日(日)



- 町長の行政報告 ..... 2頁
- 9月定例会 ..... 3頁
- 令和6年度決算・令和7年度補正予算 ..... 4~6頁
- 9月定例会一般質問 ..... 7~9頁

# 町長の行政報告

## 大阪関西万博

7月23日からの3日間、徳島県ブースで、神山すだちのPRとして出店し、盛況であった。参加した職員も良い経験ができたと思う。

## すだちワーキングホリデー

9月4日から開催。町内生産者のもと、収穫の仕事に取り組み、休日には川遊び、まちの散策など、里山での暮らしを味わえる。今年度、10日間の短期コースと24日間の長期コースで行っているが、すべて予約で埋まっている。すだちの生産量日本一を誇る一方、高齢化や担い手不足が進み、人手不足が懸念されているが、「援農」という形で収穫の仕事をするとともに町内の散策や農家の方との交流を通じ、神山を知る機会になればと取り組んでいる。

## まちを将来世代につなぐプロジェクト

今年で10年目を迎える。8月8日と25日に、「まちを将来世代につなぐ作戦会議」を開催。立場や世代を超えて、さ

ままな声が活発に出された。第3期目のプロジェクト作成に力を注ぎ、進めていく。

## 地域防災訓練交付金

国の補助金を活用し、防災倉庫、防災備品等を整備している。南海トラフ巨大地震の発生確率が上り、トカラ列島群発地震、線状降水帯による豪雨など、何時どこで災害が起るか予測できない状況に対し、地域で継続して訓練ができるよう、地域防災訓練交付金を計上する。訓練を実施する団体等を対象とし、町としても共に取り組んでいく。

## 渴水対策

本年、猛暑日が多く、降雨量が少ない期間もあり、水不足となっている。渴水による家庭での入浴が困難な方を対象に、神山温泉を無料で利用できるようにしている。

## 国勢調査

今年度は5年に1度の国勢調査の年である。この国勢調査は、我が国に住んでいるすべての人と世帯を対象とする国の中でも重要な調査とされて

おり、国勢調査から得られる統計は、国や地方公共団体の行政などにおいて利用されることはもとより、民間企業や

研究機関でも広く利用され、国民生活に役立てられている。本町でも調査実施に向けて、現在、調査員の事務打合

せ会を行っており、10月にかけて調査を進めていく。町民の皆さまには、調査に御理解と御協力を願い申し上げる。

## 神山町町制施行70周年

10月19日（日曜日）、町制施行70周年記念式典を開催する。町発展のため、尽力、

支援いただいた方々に、表彰状、感謝状を贈呈いたしたいと準備をしている。

## 補正予算

一般会計は、3,974万円を追加計上した。主に神山温泉入浴料割引交付金、物価高騰対策支援給付金、地域貢負担金など。

## 鳥獣害対策

今年度、鳥獣対策室を立ち上げ、対策を強化している。有害鳥獣の捕獲強化に捕獲檻の設置を進めているが、まず農作物の被害を食い止めるため防護柵補助金を追加計上している。本町として最大限取り組んでいく。

## 令和7年度の地方交付税

本年度普通交付税の算定が終わり、昨年度の算定期より7,647万3,000円の増額となっている。地域振興費の増加、公債費の過疎対策事業について償還額の増加に

因。物価高騰の影響で、地方の経済は依然として厳しく、自主財源が少ない団体には、今後も厳しい状況が予測される。本町においても、歳入確保に取り組み、優先順位の高い事業を見極め、限られた財源の効率的な利用に努める。

## 国勢調査

今年度は5年に1度の国勢調査の年である。この国勢調査は、我が国に住んでいるすべての人と世帯を対象とする国の中でも重要な調査とされて

いる。

## 介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計

介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計について、それぞれ補正額の計上をして

9月定例会は、令和7年9月4日から12日までの9日間の会期で開催した。令和7年度補正予算、令和6年度決算認定、条例改正等、全14議案が提出され全議案可決・認定・同意した。

また、請願1件、発議案2件が提出されそれぞれ採択・可決した。

### 補正予算

- 令和7年度神山町一般会計補正予算（第3号）
- 令和7年度神山町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
- 令和7年度神山町介護保険特別会計補正予算（第2号）
- 令和7年度神山町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

### 決算認定

- 令和6年度神山町一般会計歳入歳出決算認定
- 令和6年度神山町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定
- 令和6年度神山町介護保険特別会計歳入歳出決算認定
- 令和6年度神山町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定
- 令和6年度神山町簡易水道事業会計歳入歳出決算認定

### 条例等

- 職員の育児休業等に関する条例の一部改正
- 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正
- 財産の取得
- 財産の取得の変更

### 人事

- 神山町教育委員会委員の任命

#### 【請願第1号】

再審法改正を求める意見書採択の請願書  
提出者：徳島市新蔵町1丁目31番地  
徳島弁護士会 会長 坂田 知範  
紹介議員：神山町議会議員 仁志 哲也  
採決結果：賛成7・反対0 【採択】

#### 【発議案第1号】

「徳島県平和の日」の条例制定を求める意見書  
提出者：神山町議会議員  
森 一博 ほか3名  
採決結果：賛成7・反対0 【可決】

#### 【発議案第2号】

再審法改正を求める意見書  
提出者：神山町議会議員  
志甫 守 ほか3名  
採決結果：賛成7・反対0 【可決】

### 一般質問

佐出 由恵議員、白土 義信議員、高橋 義英議員

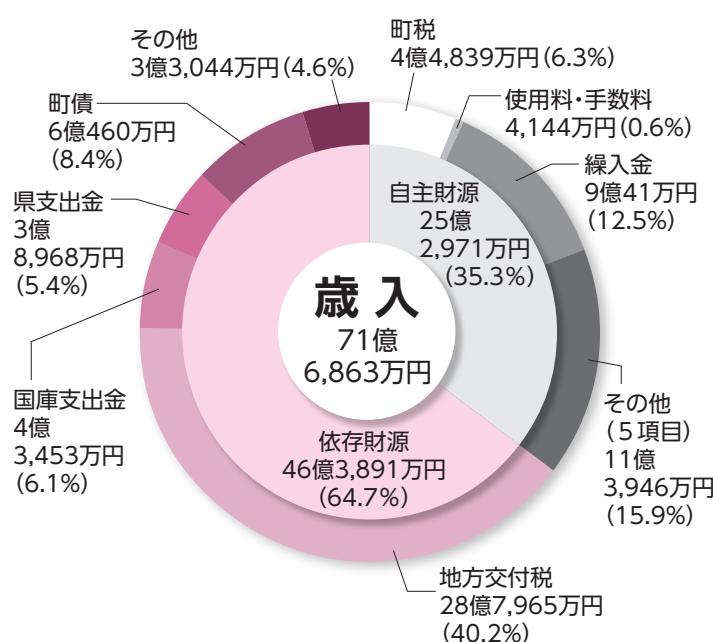
令和6年度

## 決算

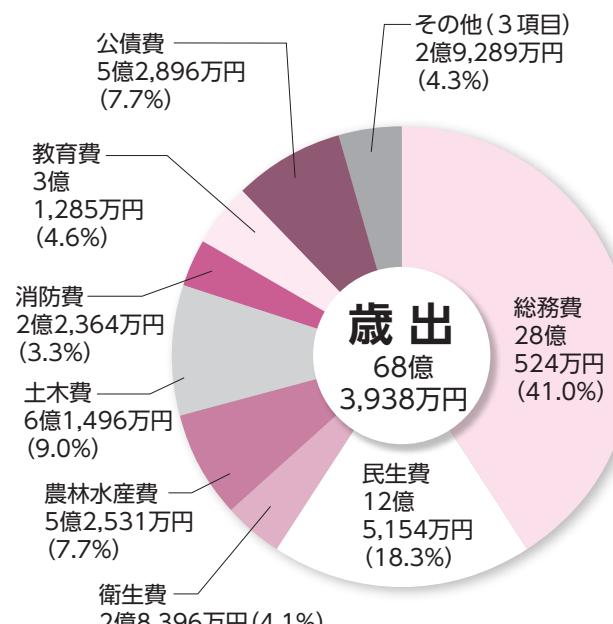
一般会計と特別会計合わせ

90億3,609万円を認定!!

## ●一般会計 歳入



## ●一般会計 歳出



## ●令和6年度決算状況

会計分	一般会計	特別会計				計 (簡易水道は除く)	
		国民健康保険	簡易水道	介護保険	後期高齢者医療		
歳入	令和6年度	71億6,863万円	7億1,528万円		10億2,179万円	1億3,039万円	90億3,609万円
	令和5年度	74億7,543万円	7億4,696万円	4億5,785万円	10億4,410万円	1億2,659万円	93億9,308万円
	増減額	△3億680万円	△3,168万円		△2,231万円	380万円	△3億5,699万円
	増減率(%)	△4.1	△4.2		△2.1	3.0	△3.8
歳出	令和6年度	68億3,938万円	7億612万円		9億8,806万円	1億2,974万円	86億6,330万円
	令和5年度	70億9,960万円	7億3,955万円	4億1,627万円	9億9,693万円	1億2,631万円	89億6,239万円
	増減額	△2億6,022万円	△3,343万円		△887万円	343万円	△2億9,909万円
	増減率(%)	△3.7	△4.5		△0.9	2.7	△3.3

## ●令和6年度 簡易水道事業会計 (公営企業会計)

※簡易水道が、企業会計へ移行した初年度のため前年度との比較は無し

区分	予算額		決算額		増減額	増減率 (%)
	令和5年度	令和6年度	令和5年度	令和6年度		
収益的収入	—	2億1,178万円	—	2億765万円	—	—
収益的支出	—	2億610万円	—	2億258万円	—	—
資本的収入	—	2億227万円	—	2億236万円	—	—
資本的支出	—	2億4,316万円	—	2億3,428万円	—	—

## ●令和6年度の財政状況

名称	指 数		解説
	令和6年度	令和5年度	
財政力指数	0.19	0.19	財政力を判断する指標、1を超えるほど財源に余裕がある。
経常収支比率	77.8	78.7	財政構造の弾力性を判断する指数、70～80%が適正水準である。
実質公債費比率	3.5	2.9	全ての事業の公債費率で、18%以上は起債（借入金）に知事の許可が必要。

## ●令和6年度町税等未収金の状況

区分	未収金		前年との比較	
	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率（%）
町 税	8,027,427	8,569,470	△ 542,043	△ 6.33
町営住宅使用料	3,955,700	3,930,500	25,200	0.64
国民健康保険税	3,884,100	3,154,992	729,108	23.11
介護保険料	118,700	229,100	△ 110,400	△ 48.19
後期高齢者医療保険料	138,300	21,300	117,000	549.30
計	16,124,227	15,905,362	218,865	1.38

## 地方債現在高(3月31日現在) 63億3,359万円

### ●基金残高(令和7年5月31日現在)

区分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
一 般	財政調整基金 30億9,259万円	1億9,890万円	32億9,149万円
	減債基金 9億3,968万円	320万円	9億4,288万円
	その他の基金 71億2,467万円	△1億491万円	70億1,975万円
国 保	財政調整基金 8,967万円	421万円	9,389万円
	その他の基金 500万円	0万円	500万円
介 護	介護給付費準備基金 1億7,509万円	667万円	1億8,176万円

## 補正予算

### 議案第 48 号 ■令和 7 年度一般会計補正予算 (第 3 号)

歳入歳出それぞれ 3,974 万円増額

予算総額

74 億 2,520 万円

歳入		国庫支出金 国庫補助金 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	917 万円
歳出		町債 保健衛生債 広域斎場整備事業（過疎）	1,770 万円
歳入		総務費企画費 神山温泉入浴料割引交付金	400 万円
歳出		民生費社会福祉総務費 物価高騰対策支援給付金	541 万円
歳入		衛生費住民葬祭費 広域斎場負担金	1,712 万円
歳出		農林水産業費鳥獣害対策費 農作物被害対策施設整備補助金	200 万円
歳入		商工費神山温泉管理費 備品購入費（シユーズボックス：396 人分）	291 万円
歳出		消防費災害対策費 地域防災訓練交付金	80 万円

### 議案第 49 号

#### 令和 7 年度神山町国民健康保険特別会計補正予算 (第 2 号)

103 万円増額 総額 7 億 8,100 万円

### 議案第 50 号

#### 令和 7 年度神山町介護保険特別会計補正予算 (第 2 号)

195 万円増額 総額 10 億 1,453 万円

### 議案第 51 号

#### 令和 7 年度神山町後期高齢者医療特別会計補正予算 (第 2 号)

87 万円増額 総額 1 億 3,415 万円

## 人事案件

### 神山町教育委員会委員の任命

### 議案第 61 号

山口 英二 氏 神山町阿野

任期：令和 7 年 10 月 1 日～令和 11 年 9 月 30 日

# 一般質問



佐出由恵 議員



佐出議員の録画映像はこちらから

## ●質問2● 青線、赤線について

地籍調査完了地域で、赤線・青線が適切に管理されていない箇所があり、特に青線では増水による溢水被害の可能性が指摘されている。町の認識と対応を伺う。

答弁 建設課長

赤線・青線は、現在市町村管理だが、箇所数が膨大で行政単独の維持管理は困難である。現況利用に応じた用途廃止や隣接地への払い下げ、地域住民との協働による日常的な維持管理、境界確定のための地籍調査の推進を組み合わせ効率的かつ適正な管理を進めている。

水路等の赤線・青線については、地元管理でお願いしている。

町から状況に合わせた適切な指示やアドバイスが受けられるよう広報すべきだ。

## ●質問3● 町営住宅への進入路について

高瀬団地から荷物を積んで出ようとしたトラックが県道を塞ぎ復旧に2時間を要し、歯ノ辻団地では消防団員の車両が車底を擦る事態が発生し

事業の目的の一つは被災時速やかに復旧工事であるため、さらに成果を上げるよう指摘する。

県道の拡幅工事や舗装工事で改善

が見込まれるため、関係機関と協議して早急に対策を講じるべきではないか。

答弁 住民課長

高瀬団地、歯ノ辻団地とも改良工事は現時点では難しい状況だが、安全性の向上は重要な課題もあるので町担当課や県と検討しながら、路面の補修や注意表示の設置など改善の可能性を探っていきたい。

高瀬団地では他にも大きな事故に繋がる可能性のある事案が発生している。事故が起つてからでは遅いの

で、1日も早い改善を求める。

## ●質問4● まるごと高専について

令和6年度約7・6億円、7年度約9・8億円が負担金、補助金及び交付金として支出や予算化される。将来的にふるさと納税制度が廃止されても、高専独自に学校運営ができる体制を整える必要があると考えるが、町としてどのようにお考えか。

答弁 まちづくり戦略課長

ふるさと納税の制度は最大限活用するが、高等専門学校の設立主体はあくまで民間法人であり、町が継続的に補助金を支出して学校経営を支えるといったことは想定していない。

町として高専への協力に異議はない

く、協力は当然と考えるが、私立高専であり、前町長が公私協力校でも公立民営校でもなく「町民の皆さんに累は及ぼさない」と約束したことを見れば、早期の自立を支援して頂きたい。

答弁 産業観光課長

神山町の食料自給率について

昨年から全国的な米不足が生じ、価格の高騰が続いている。町内での米の収穫量や自給率は把握しているのか。

町内での米の収穫量は令和7年度は31・7ヘクタール、約133トンで、昨年度より収穫量で約4トン減の予定である。

## 再問

海外からの輸入停止や大災害時に米を町内で確保できるように農地や水路の維持を計画実行しているのか。

答弁 産業観光課長

農地の有効活用を進める制度である農地中間管理機構への届け出や農道や水路の維持管理、草刈り、補修などの共同活動や、個々の農地を維持するための取り組みに対する中山間地域等直接支払制度を活用していただきたいたい。

各種制度を町民の方に広報していく必要があるのではないか。



# 一般質問



高橋義英 議員



高橋議員の録画映像はこちらから

- 1 大会日程を7月から6月へと変更した理由。  
2 その際に想定されたメリット、デメリットについて。  
3 教育委員会としてどのように選挙との関係はあつたのか。  
4 今回、誰がどのような理由で、当日の天候を見極めるか。

6月15日に開催予定のスポーツ少年団球技大会前日の夕方は雨も降つていなかつたし、当日は晴れていて、グラウンド状態も悪くなく、多くの保護者から開催できたのではないかと聞く。

6月15日に開催予定のスポーツ少年団球技大会前日の夕方は雨も降つていなかつたし、当日は晴れていて、グラウンド状態も悪くなく、多くの保護者から開催できたのではないかと聞く。

- 質問1 ●  
6月15日のスポーツ少年団について

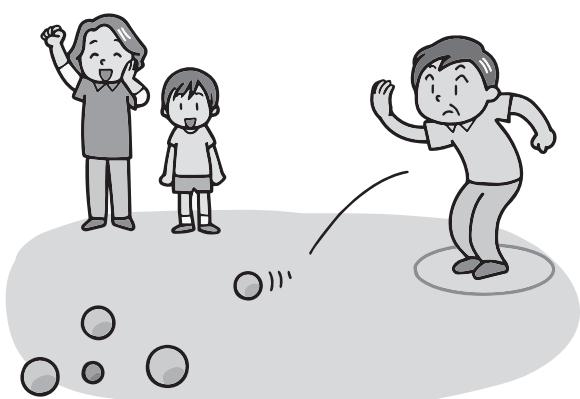
8 今後同様のケースが起きた際、どのように判断、対応していくのか。

7 尊重する教育的観点から見て、今回の判断はどのように説明できるのか。

6 事情があつたのか。子供たちの気持ちや努力を確保の観点など、具体的な事情が何なのか。

答弁 教育委員会教育次長

球技大会の時期には、各種行事が多く雨天となつた場合は、毎年延期を行わず中止にしてしまう。今回、中止としたことで楽しみにしていたのに残念だつたというご意見があつたこと、次年度のスポーツ少年団代表指導者会に報告して、開催時期や雨天時の中止、延期等の対応を協議し、有意義な球技大会となるよう努めてまいりたいと考えている。



再問

今後、当日の天候を見極めてからの最終判断、予備日を設けるなど、子供たちの努力が無駄にならない工夫を検討していただけないか。

答弁 教育長

当日の朝、できない可能性が非常に高いのに、気を持たせるのはどうなのかという部分も一部はあつたと思う。朝からせつかく準備していたのに、結果的に出来ない場合もある。だが、お話をあつたように、今後は十分そういうことも考えながら、来年度の指導者の運営協議会で決定していくたらと思ってい。

# 神山の風景

狙いを定めて、赤、青のボールを静かに投げる参加者の方々。

10月3日に開催された神山町高齢者体育大会の風景です。パラリンピック正式種目でもあるボッチャが大人気でした。座つたままででき、緻密な戦略が必要なこの競技は、体力に自信のない方や車いすの方も一緒に楽しめます。

（高橋義英）



## 表紙写真説明

令和7年10月19日に神山中学校屋内運動場で、神山町町制施行70周年記念式典が開催された時の写真です。



式典での議長挨拶の様子

## 議会の動き（予定）

11月	上旬	12月	1月	2月	3月	4月
20日	議会運営委員会	議会広報調査特別委員会	議会定例会	議会だより第67号発行	神山町二十歳を祝う会	神山町消防出初式
11月	下旬	12月	1月	2月	3月	4月
議会運営委員会	議会広報調査特別委員会	議会定例会	議会だより第67号発行	議会だより第67号発行	神山町二十歳を祝う会	神山町消防出初式



冬の気配が感じられる季節となりました。

今年もやはり猛暑になる予想が当たりました。毎年「うんざり」。少し前までは「省エネの夏」だと、言っていたように思っていたが、今はもうエアコンを一日中使い続けなければならず、そうなれば地球温暖化をあおり、巡り巡つて酷暑に拍車をかけ自分自身に返つてくる。

（志甫 守）